

6. 共催シンポジウム・共催セミナー（スポンサードシンポジウム・ランチョンセミナー）

スポンサードシンポジウム 第 4 会場（会議室 141+142） 第 1 日/9 月 23 日（木） 16：00～17：00

てんかんとうつ

座長：大島 智弘（愛知医科大学医学部精神科学講座）

KS-1 てんかんのある人のうつ病の診断・治療の基本と今後の課題

Basic of diagnosis and treatment of depression in people with epilepsy and related future issues.

○谷口 豪、宮川 希

国立精神・神経医療研究センター病院精神科

KS-2 うつ病と自動車運転：社会機能を考慮した薬物療法とは？

Major depression and automobile driving：What is the pharmacotherapy considering social functioning?

○岩本 邦弘

名古屋大学大学院医学系研究科発達老年精神医学分野

共催：武田薬品工業株式会社/ルンドベック・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 1 第 1 会場（白鳥ホール 北） 第 1 日/9 月 23 日（木） 12：00～13：00

てんかんの病態解明を目指して

座長：久保田 有一（東京女子医科大学東医療センター脳神経外科）

LS1 新規 AMPA 受容体標識 PET probe によるてんかん病態の解明

○高橋 琢哉

横浜市立大学大学院医学研究科生理学

共催：エーザイ株式会社メディカル本部

ランチョンセミナー 2 第 4 会場（会議室 141+142） 第 1 日/9 月 23 日（木） 12：00～13：00

薬剤性カルニチン欠乏症を考える

座長：吉野 相英（防衛医科大学校精神科学講座）

LS2-1 ○大竹 明

埼玉医科大学小児科・ゲノム医療科・難病センター

LS2-2 ○渡辺 雅子

新宿神経クリニック

共催：大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー 3 第 1 会場 (白鳥ホール 北) 第 2 日/9 月 24 日(金) 12:00~13:00

増加する高齢者てんかん—その特徴と新しい治療戦略—

座長：赤松 直樹 (国際医療福祉大学成田病院)

LS3-1 高齢者てんかんの病態と特徴

○上原 平

国際医療福祉大学成田病院

LS3-2 高齢者てんかんにおけるペランパネルの有用性

○山本 貴道

聖隷浜松病院

共催：エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 4 第 2 会場 (白鳥ホール 南) 第 2 日/9 月 24 日(金) 12:00~13:00

定位手術ロボット支援 SEEG の幕開け—国内本格導入を迎えての最新レポート—

座長：貴島 晴彦 (大阪大学脳神経外科)

LS4-1 古くて新しい SEEG

○近藤 聡彦

静岡てんかん・神経医療センター脳外科

LS4-2 脳神経外科手術用ナビゲーションユニット (Stealth Autoguide™) を用いた定位的頭蓋内電極留置術

○宇田 武弘

大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科

共催：日本メドトロニック株式会社

ランチョンセミナー 5 第 3 会場 (レセプションホール) 第 2 日/9 月 24 日(金) 12:00~13:00

全般てんかんを適切に治療するために専門医が知っておくべきこと

座長：渡辺 雅子 (新宿神経クリニック)

LS5-1 (特発性) 全般てんかんの診断と治療の最前線

○白石 秀明

北海道大学病院小児科・てんかんセンター

LS5-2 焦点てんかんと全般てんかんの発作症候とその鑑別

○神 一敬

東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

共催：ユーシービージャパン株式会社/第一三共株式会社

ランチョンセミナー 6 第 4 会場 (会議室 141+142) 第 2 日/9 月 24 日(金) 12:00~13:00

てんかんの多様性—併存疾患の理解とその対応

座長：夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児 (者) 医療学寄附講座)

LS6-1 てんかん—神経発達症—睡眠 包括的な関係性とそのケアを考える

○中川 栄二

国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科

LS6-2 結節性硬化症に合併する神経皮膚症候に対する早期介入の考え方

○岡西 徹

鳥取大学医学部附属病院脳神経小児科

共催：ノーベルファーマ株式会社

ランチョンセミナー 7 第 1 会場 (白鳥ホール 北) 第 3 日/9 月 25 日(土) 12:00~13:00

mTOR 阻害薬登場後の結節性硬化症に伴うてんかんの治療

座長：浜野 晋一郎 (埼玉県立小児医療センター神経科)

LS7 TSC の理想的な治療とは—どう変わった? どう変わっていく?—

○九鬼 一郎

大阪市立総合医療センター小児脳神経内科 小児青年てんかん診療センター

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 8 第 4 会場 (会議室 141+142) 第 3 日/9 月 25 日(土) 12:00~13:00

座長：川合 謙介 (自治医科大学附属病院脳神経外科)

LS8 薬剤抵抗性てんかん患者への治療戦略—VNS 療法の現在と未来—

○國井 尚人

東京大学医学部附属病院脳神経外科

共催：リヴァノヴァ株式会社